



こんにちは。笠間市地域包括支援センターです。

感染症が流行する季節です。皆さまもお気をつけください。

さて、地域の専門職から支援困難ケースの相談が多く寄せられており、1月は個別事例検討会議を2件開催しました。今回ご報告するのは「複合的な課題を抱える世帯に対する支援方針の検討」です。本人の世帯に関わる介護、障害、子どもの福祉の関係者が参加しました。

★複合的な課題を抱える世帯に対する支援方針の検討

サービス利用者の金銭管理に問題があり、滞納に困った介護事業所や医療機関からの相談が相次いでいます。

今回の相談は、高齢者とその子、孫が、多数のペットと一緒に生活している世帯についてです。スマホやゲーム機等を持ち、頻回に外食するなど、裕福な生活を送っている様子ですが、サービス費用の支払いは滞っています。各事業所が催促しても滞納は解消されないまま金額がかさみ続け、高額になっています。

金銭管理がうまくいかない背景には、経済的な困窮だけではなく、認知症や障害、虐待など複合的な課題が影響していることがあります。

そこで、一家の情報を整理したところ、障害がある家族を抱えていること、何かにつけて場当たりの対応を繰り返してきたこと、収入が月によって大きく増減し、家計管理ができていないことなどがわかりました。

本人には介護サービスが不可欠であること、一家から支払いの意思表示があることから、関係機関は次回の年金支給月まで支払いを待つこととなりました。

参加者からは、多職種が顔を合わせて情報共有し、支援の方向性を話し合うことができて良かったとの声が聞かれました。

検討事例募集中

困難事例でお悩みでしたら、一緒に事例検討しませんか？

下記までご連絡よろしくお願いいたします。

連絡先 笠間市地域包括支援センター TEL 0296-78-5871